



自民党

環境大臣

あさお 慶一郎

何度でも
チャンスのある社会を

今月の提言

謹賀新年

明けましておめでとうございます。

昨年、年初に参議院議院運営委員長を拝命。その後、10月1日には第一次石破内閣が発足し環境大臣拝命。総選挙を経て、第二次石破内閣でも環境大臣を引き続き担当することになるという多様な体験の中で過ごした一年となりました。大臣の公務として、福島県、石川県、秋田県、大分県、鹿児島県の五県、六回の国内出張をこなし、日本を出てアゼルバイジャンの首都バクーでのCOP29にも参加しました。少しでも国家国民の為になりたいと心がけ、国内外を駆け巡りました。

今年是我が国が抱える課題の解決に、如何に貢献できるかについて考え続けていきたいと思ひます。日本の抱える課題は、人口減少社会で一人当たりの所得がさほど伸びていかないという悩みに尽きます。人口が減少しても一人当たりの所得が増えていけば、様々な社会的費用を負担していくことは出来ますが、所得が増えなければ負担の割合を増やさなくてはならなくなり、社会に軋轢が生じます。

所得を増やすには、社会全体の生産性を高めなくてはなりません。その為には、まだ世の中にないものを世に出すことと、既に世の中にあるけどその価値を認めて対価を払ってもらえるも

の市場を増やすことが必要です。後者の代表は、近年伸びている訪日観光客、いわゆるインバウンド消費です。

環境大臣としては、私が主張して参りました人工光合成の社会実証に令和6年度補正予算で、初めて予算をつけることが出来ました。人工光合成の完全な実現で地球温暖化を防止することが出来れば、我が国は世界に冠たる再生可能エネルギーの産出国となり、生産性も飛躍的に伸びることでしょう。一方、我が国では当たり前と考えられる技術、例えば遅滞のない都市鉄道運営ノウハウや豊かな街並みです。それらを、これから発展し所得の増える国や地域に「輸出」することができれば新たな輸出のエンジンとなってくれるはずで、自動車交通を電車で置き換えることができれば交通渋滞を無くし二酸化炭素排出量を減らすこともできます。建物の建設と運営が世界全体の温室効果ガス排出と電力消費の1/3を占め

ている点を考慮しても、我が国の脱炭素技術を使った豊かな町並みを世界に広げることが地球温暖化防止への大きな貢献となります。技術とノウハウはあるが、市場が確立されていない。そんな分野を開拓することで日本の生産性向上にもつなげることが出来ます。一年間、全力投球で頑張りますので、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

環境大臣 浅尾 慶一郎



誰にでも何度でもチャンスのある社会を。

あさお慶一郎のプロフィール

昭和39年2月11日生まれ
栄光学園高校、東京大学法学部卒業
日本興業銀行出身、証券アナリスト
米スタンフォード大学
経営大学院 (MBA) 修了

平成10年 参議院議員選挙初当選
平成16年 参議院議員選挙当選 (2期目)
平成21年 衆議院議員選挙初当選
平成24年 衆議院議員選挙当選 (2期目)
平成26年 衆議院議員選挙当選 (3期目)
令和4年 参議院議員選挙当選 (3期目)

浅尾慶一郎
事務所

鎌倉事務所

〒247-0056 鎌倉市大船1-23-11 松岡ビル5階
TEL.0467-47-5682 FAX.0467-47-5626
info@asao.net

Website
asao.netFacebook
facebook.com/
keiichiroASAO

X

twitter.com/
asao_keiichiro

YouTube

youtube.com/
user/
asaokeiichiro



活動レポートの『クローズアップかながわ』は、神奈川県内の政令指定都市以外の16“市”で活躍する方々にインタビューし、それぞれの市の魅力を発信してまいります。

今回は、神奈川県の西部に位置する小田原市について、一般社団法人 かながわ西観光コンベンションビューロー 代表理事の古川 達高さんにお話を伺いました。小田原城を中心に発展、歴史と自然が融合した城下町として知られる小田原市の魅力をお伝えします。

あさお：小田原と言えば、難攻不落のお城として知られる『小田原城』が浮かびますが、他にはどんなところがありますか？

古川さん：地元のメンバーにも相談してみましたが大田原市には魅力的なコンテンツがたくさんあります。文人墨客に愛された小田原文学館や、古稀庵庭園、清閑亭など静かな時間を過ごせる邸園を多く有しているというのも特筆すべきポイントです。でも、なんと言っても『小田原城』です。これを外しては語れませんね。

あさお：では、住んでこそ分かる！小田原市の良いところは？

古川さん：「のどか」なのが一番だと思っています。海も山も近い。また、交通の便が良いところも暮らしやすい理由のひとつでしょう。小田原駅は、神奈川県西部における交通の要です。JR東海道本線、東海道新幹線、小田急小田原線、箱根登山鉄道、伊豆箱根鉄道大雄山線の5路線が乗り入れ、東京や箱根、伊豆方面へのアクセスが良いですし、新幹線を利用すれば、東京にも、名古屋にも短時間で移動できます。

あさお：小田原市に来たらずひ行って欲しい場所を教えてください。

古川さん：小田原城の『天守閣』ですね。天守閣に登れば、360度のパノラマが広がっています。天気が良いれば、相模湾や箱根の山々を一望できます。城主になったような気持ちが味わえますよ。開放感あふれる眺望が魅力です。また小田原城の歴史や文化、構造に関するクイズ展示もあり、お子さんと一緒に楽しめます。

あさお：オススメの小田原市の特産品3つを教えてください。

古川さん：和菓子菜の花

のどらやき『小田原うさぎ』、歌舞伎の十八番のひとつの外郎売で知られる銀色の丸菓『ういろう』、そして『かまぼこ』です。年末になると全国の知人から「どこのかまぼこがいい？」という質問を受けるんですよ。もちろんどちらのも美味しいのですが、全国的に有名な『鈴廣』さんのほかにも、小田原蒲鉾の元祖の店『鱈吉』さん、伝統と革新の『籠清』さんもおすすめです。

あさお：最後に小田原市では観光協会が中心となって行われるイベントが年間200回ほどもあるそうですね。その中でも特にオススメのイベントはありますか？

古川さん：『城下町おだわらツデーマーチ』です。小田原市、箱根町、真鶴町、湯河原町の1市3町の歴史と自然を満喫できる大規模なウォーキングイベントです。平成11年から24回開催されています。小田原城址や箱根の自然など、さまざまな魅力が詰まったコースを歩きながら、心身ともにリフレッシュすることができます。毎年紅葉シーズンに開催されるため、紅葉も楽しめます。このイベントは、未就学のお子さんから、ご年配の方まで気軽に参加できます。寄り道しながら時間内にゴールを目指し、楽しみながら歩くことで心と身体の健康づくりにもつながりますね。

あさお：ありがとうございます。私も晴れた日に小田原城の天守閣からの景色を堪能してみたいと思います。

古川さんの3選

丸菓『ういろう』

腹痛、頭痛、動悸、痰切り、息切れなど幅広く効能がある。常備薬として持ち歩く人も。



小田原の

『かまぼこ』

かまぼこづくりに欠かせない豊富な魚と清らかな水に恵まれた小田原かまぼこの歴史は220年。



和菓子菜の花のどらやき

『小田原うさぎ』

北海道十勝の小豆を使ったあんこにバターをふわふわの皮で挟んだ。リピートする人が多い。



あさお慶一郎をご支援ください

特別賛助
会員募集

『あさお慶一郎君を応援する会』ではあさお慶一郎の政治活動を支援する一助として『特別賛助会員』(5,000円/年)*の募集を行っております。

ご入会の方にアーティストとしても活躍される、学校法人大船いしい学園 ひがし幼稚園 石井秀卓園長がデザインした『巳』(蛇)のオリジナルピンバッジをお渡しいたします。

※後援会組織『あさお会』は無料、年会費はありません。



恒例！新春バスツアー「成田山初詣バスツアー」

日 時 2025年1月27日(月) 7:30~18:00分頃(予定)

申込締切 1月16日(木)または定員(80名)になり次第、締切りとさせていただきます。

お申込み 詳細・お申込みは、あさお慶一郎事務所まで

行き先 成田山新勝寺(初詣)～ ヒルトン成田(昼食)～ 環境省(大臣室見学)～ 帰路

参加費
9,900円
(税込)

【共同企画】あさお会・江ノ新旅行サービス 【旅行企画・実施】江ノ新旅行サービス

お申し込み記入欄

お申し込みは FAX. 0467-47-5626 か asao.net のご意見・お問合せフォームへ

お申し込みをされる項目に✓をしてください	フリガナ	電話番号
<input type="checkbox"/> 特別賛助会員	お名前	E-mail
<input type="checkbox"/> ポスターの掲示ご協力 *自宅の壁・フェンス等に掲示可能な方はお知らせください	〒	—
	ご住所	

各種入会・詳細に関しましては、「浅尾慶一郎事務所」ホームページ「https://asao.net/」又は TEL. 0467-47-5682 までご連絡ください。